~教員おすすめ本~ No. 21

総合社会学部 環境・まちづくり系専攻 津島 光



『私の現実』

ジャコメッティ 著矢内原伊作、宇佐見英治 編訳

【先生からのコメント】

1901年に画家であった父のもと、イタリア国境の小さなスイスの村でアルベルト・ジャコメッティは生まれた。1966年に逝去するまで、その特徴的な彫刻は多くの見るものを魅了し、近代美術に大きな影響を与えた。ダンディーな彼の銀行員風の写真からは彼の作品は予想不可能である。私がこの本を紹介するのは、その彫刻を見た時の印象と、それから、離れることのない

「どうしてあのような形になるのだろうか」との問いからである。

彼は土の中から形をみつけると語る。我々に見ること認識することと、その後に、形にするという時の最終の形、「現実」を再考させるものである。彼はそれを「 私の現実 」と謙虚に語るのである。



『環境建築論へ : リフォーム工学/建築生産概論』

津島光 著

【先生からのコメント】

6年の勉強と30年の設計事務所でのことを、建築論に環境を加え、環境建築論として一応まとめたもの。社会的な大きな変化である情報化への対応としてCASBEE/BIM/CALSの新技術にもふれた。建築論が「思索と制作」の両輪とのこともあり、2部構成とし別冊でスケッチ集をつけた。大阪の名建築と楽しく過ごした一時を記録したものである。編集等をアカデミックシアターのコンセプトを作成された松岡正剛氏率いる工作舎の田辺さんという方と進めた。本の大きさ・表紙デザイン等、楽しいプロセスであった。興味を持って頂けた方は、一読あれ。

2018年7月27日 近畿大学中央図書館